

採れたて!!

わかごぼうのニュース

No.31

発行 2016年10月
八尾市パーソナルサポートセンター
大阪府八尾市本町 1-4-201
TEL:072-999-7900

このまま帰るわけにはいかない

出店イベントを1ヶ月後に控え、顔合わせ会議に選抜メンバー3人で参加してきました。各出店団体の方とお会いするのは今回が初めてですが、イベントと一緒に盛り上げる仲間として頑張ろうと思えました。

しかし、一方では出店内容によってライバル店にもなりうるのて妙な緊張感がありました。出店内容一覧が配られ、目を通すとわかごぼうの商品が被るお店はなかったのてほっとしました。会議は火元の注意やごみの処理の仕方などについて確認したり、扱う商品についての調整をしたりと比較的問題なくスムーズに進みました。

そして、運命の出店場所を決めるくじ引きの時間が近づいてきました。直近の出店準備会議でみんなから言われていたこと



は後方スペースのない中央のブースを引かないようにということももし中央を引いた場合は他の出店団体さんと交渉して周辺のブースと交換してもらおうことです。できれば、交渉はしたくないのていい場所を引いて欲しいけど自分で引く勇氣はありませんでした。くじを引く係を希望したメンバーが引いたくじを広げて、書かれた番号を見た瞬間にガツクリと肩を落としたので一気に緊張が走り心がザワツきました。

確認するとやっぱり中央ブースの番号でした。この場合はブースの交換交渉とわかっていてもなかなか声が出ません。でも、このままでは帰れないと思って必死に場所の交換についてお願いと提案をしたら、想いが届いたのか応じてくれる団体が現れました。中央のままだったらどうしようかと不安だったのてとても嬉しかったです。会議が終わると3人とも緊張から解放されたのて、交渉でたくさん話したことで疲れが一気に吹き出しました。でも、役目を果たせてよかったです。(次号につづく)

やるしかない場面で真価が問われる



わかごぼうは

失敗できる場所

家とは違う場所へ出かけた。でもいきなりは不安。お話できなくても一緒に過ごしてみよう。失敗しても構いません。そこからたくさんのことを学べるから。

織細かつ大胆に挑め

ハロウィンイベント定番のジャックオランタンを作りました。カボチャ丸ごと一つは後で食べきれないのでハーフサイズでチャレンジです。

「取りあえず半分に切りますね。」「エー、それ無理やる。」「怖い怖い、絶対無理やつて。指切るよ?」「どのみち温めないと彫れないから先にチンしたらいいやん。」「切れたら切れた時なんですよ。えい!」「ストーン!」「おおお〜!切れてる。やるなあ、さすが。」「これって顔はフリーハンド?」「三角形3つでいいんじゃない?」「そんな!作るからにはちゃんと作るで。」「口が難しいよね。」「イメージ通りのやつって包丁では難しいよね。」「でも、一個目からオリジナルテイ出そうとしてたら終わらへんな。」「オーソドックスなデザインで作ってみましたが、それぞれ個性は出ていますよな。」



なんだかんだで完成ですね。
大胆すぎてヒヤヒヤする



☆参加対象になる方
「自分なりの社会参加の実現を考えたい」と望まれる方で次のうちひとつでも当てはまる方
◇6ヶ月程度、就労や訓練・試験勉強等から遠ざかっている自分を変えたい方
◇少人数の会話から話すことに慣れて自信を持ちたい方
◇行動範囲を広げるきっかけや家族以外の人と接点を持ちたいと望まれる方
※また、家族・親族のことでお悩みのある方もご相談いただけます。(ご予約下さい。)

八尾市社会的居場所事業
わかごぼうに
来ませんか?
自分のペースで参加できます。

開催時間：毎週木曜日13:00-15:00
開催場所：わかごぼう
八尾市南本町7-6-23
※JR八尾駅から徒歩15分なので自転車推奨

お問い合わせ & 参加申込み
電話：072-992-6921
✉ : wakagobou@yaops.jp
電話受付時間：10:00-17:00 (祝日除く月~金)



ウニもめる

その選択で本当に大丈夫なの？

・ 出店イベントが迫りチームの親睦を図るべくゲーム大会を開催しました。参加人数が多かったので全員でできるゲームとして選ばれたのが「人狼ゲーム」

・ 狡猾に嘘をついて紛れ込む狼を見つけるコミュニケーションゲームという内容に、むしろ猜疑心が深まらないか心配でしたがとりあえずやってみようということプレイ開始です。さて、親睦は深まったのでしょうか。



・ 全部で3回しましたが全て役職に当たりました。私、騙す方が向いているなと思いました。

・ TVで観てルールは知っていたけどやるのは今回が初めて。最後まで勝ち残りたかったです。

・ 退場席から見ているのとプレイヤー参加では会話のやり取りの勝ちが違ふと感じました。

・ 色々してみたけど負けたり。もう一回やりたい。盛り上がりつついろいろ話せるのも良かった。

・ 久々人狼プレイにドキドキ。退場席からマスターと一緒に裏側を見るのも楽しかった。時間経つの早い。

・ コミュニケーションを取るのが苦手の中でいろいろ考えても口に出さない難しさがあった。もう少し会話を多くするべきで疑問を訊くべきだった。途中から狼が誰かわかっていたのに。

・ 奥が深いゲームで狼の役割は難しかった。他のメンバーと少し仲良くなれたような気がします。

わかごぼうニュース編集

わかごぼうでは、毎月参加者が企画した活動内容を参加者自身でコンテンツにしたニュースを編集して発信しています。



是非次号もご覧ください

わかごぼうにきたきっかけは？



・ 他機関から紹介されてわかごぼうに参加しました。最初は自分と同じように話すのが苦手な人が多いのかと、思っていたけど意外と話せる人が多かった。自分は話すのが苦手で積極的な人も苦手だけど、自分の考えを話せるようになりたいので今は週一ペースで通うことを目標にしています。わかごぼうの活動はやること全てが新鮮なんでも楽しいけど、特に好きなのは体を動かすことです。料理や畑作業もやりますが、文章書くのだけは苦手かな。

・ 私は元々清掃会社で働いていましたが、今の状態になって血洗いや布団干しなどの家事手伝いやスマホゲームをして過ごす日々を送っていました。でも、市役所に行った時に役所の人に勧められてわかごぼうを知りました。自分で電話して地図を頼りにわかごぼうへなんとか辿り着き、最初はとても緊張しましたが他の参加者のみんなは親しみやすく、話すことができたので今も自分が参加できているんだと思います。わかごぼうの活動では調理イベントが一番好きですね。最終的な目標は病気を治しながら社会で働ける人になることです。

・ わかごぼうの事は回覧板を見て知りました。今のままだと将来が不安だと思っていただけ、どうしていいかわからなかったのでも参加したいと思えました。わかごぼうにはとても固いイメージを持っていましたが、実際に来てみると自由奔放なイメージに変わりました。僕からすれば年上の人が多いけれど、ここでまず自分から話せるようになりたいと思います。また、今まで人から話しかけられなくても「嫌がつてるんじゃないか？」と雰囲気思われることが多かったのですがそんなことはないでどんどん話しかけて欲しいです。

限界あるのが現実だから

・ プラネタリウムを自作して秋の星座を部屋いっぱい映したい。難しそうだけどやってみようというわけで企画を進めてみると、設計段階で重要な課題が発見しました。

「投影して四角い部屋でするんですか?」「そのつもりだけ?」「球体で設計した場合、投影するスクリーンも球体でないと正しく映せません。角度が変わりますから。」「なるほど。でも、球体のスクリーンなんてある?」「自作している人もいるみたいですが、空気入れて膨らませるドーム状のビニールみたいなのがあります。」「カマクラみたいな?」「まあ、そんな感じですね。」「調べてみたら直径6m重量20kgで一日のレンタル費が6万円でした。」「いやいや、普通に無理やろ?」「イベント用で個人レベルじゃないですね。」「うーん、こうなると四角いスクリーンに四角いプラネタリウムで投影かなあ。」「えー!それだと光源からの距離や角度の計算がすごく難しくなりますよ?」「うーん。でも、現実的に考えるとなあ。」「うーん...」

結果、企画を少し置いておくことになりました。

わかごぼうの



・ 来月のわかごぼうは素材から仕上げるモンブランにイメージを具現化するフィギュア制作、読書を楽しむ菜作りに友達白人写真計画、出店イベント振り返りなどを予定しています。

・ 農園部では土壌の酸度調査や採れたて野菜の香味油作りに挑戦します。スポーツ企画にボランティア、情報交換もありますよ。

・ 行きたい時が参加時。最初の半歩がここにある。八尾市社会的居場所事業わかごぼう新規参加者募集中です。